



北野 有紗

6月14日、15日の2日間、呼吸器内科のポリクリとして国立病院機構和歌山病院で実習をさせていただきました。私が2年生のときにも一度、障害者福祉関係施設実習として和歌山病院で実習をさせていただいたことがあったので、今回の実習はとても楽しみにしていました。はじめに駿田副院長より、結核の講義をしていただき、結核患者さんの病棟に行きました。実際にN95マスクをつけて陰圧室の仕組みや直接監視下服薬療法(DOTS)の様子を見学するという、とても貴重な体験をさせていただきました。この実習で特に印象に残ったのは、南方院長によるX線画像の読み方の講義でした。これまでの授業ではなかったような少人数での講義で、自分で考えて答え、間違えても納得のいくまで教えていただきました。覚えるだけの勉強ではなく、何故かということを考えることで原理原則から理解することができました。南方院長より考えるきっかけをいただき、みんなで考え、意見を出し合うことで楽しく学ぶことができました。

今回の実習では、南方院長、駿田副院長をはじめ、多くのスタッフの方々にお世話になり、大変充実した2日間となりました。ご指導くださった先生方、スタッフの方々に感謝申し上げます。ありがとうございました。